

PRESS RELEASE (2026/10/19)

数学の専門家から学べる！産業数理統計チュートリアルを開催

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所（IMI^{※1}）では、2025 年度に引き続き、統計やデータサイエンス^{※2}を数学の専門家から学べる「産業数理統計チュートリアル」を開催します。

近年、企画立案や業務改善などで Python や Excel を用いたデータ分析に携わる機会が増える一方、扱う課題は複雑化し、解析結果の活用に悩む方も少なくありません。

本チュートリアルは、データサイエンスや関連領域の知識・技術を必要とする実務者をはじめ、統計学を必要とする研究者、大学院生・学部生、文理を問わず独学で統計を学ぶ方まで、幅広くご参加いただけます。

本年度は、確率分布や最尤法、t 検定の基礎に加え、統計解析を支える線形代数や統計学的ダイバージェンスなど、幅広く学べるプログラムをご用意しました。さらに、CREA との共催企画として、材料データ解析への応用も新たに取り入れています。数学の専門家から直接学び、業務や研究のステップアップにつなげてみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

【日時】

2026 年 12 月 3 日（木）10：30～16：20

2026 年 12 月 4 日（金）10：30～16：20

【会場】

九州大学 伊都キャンパス 稲盛財団記念館

【費用】 無料

【定員】 100 名（定員になり次第、終了）

【受講対象者】

①業務でデータサイエンスや関連領域の知識や技術
を必要とする産業界や行政機関の方々。文理問わず、独学で統計を学ばれた方も大歓迎します！

②研究で統計学を必要とする研究者や大学院生・学部生

【内容】 初級（90 分×3）…①代表的な確率分布 ②最尤法 ③t 検定の数理的基礎

中級～上級（90 分×3）…①【応用編】材料データ解析のための統計モデリング：欠損データから物性予測・異常検知まで ②縁の下の線形代数：統計解析の視点から ③統計手法と統計学的ダイバージェンス

（ 初級：簡単な確率の計算や線形代数・微積分をある程度理解していることが望ましい
中級：推定・検定を勉強した経験があることが望ましい
上級：数理統計を一通り学んだ程度の知識があることが望ましい ）

【講師】

日本大学：谷口茂 IMI：小谷久寿、深作亮也、廣瀬雅代、廣瀬慧、松江要、倉田澄人（敬称略）

【申込方法】

以下の URL または QR コードよりお申込み下さい。

<https://forms.cloud.microsoft/r/5vJSkDHDVm>

【申込締切】

2026 年 12 月 3 日（木）



【用語解説】

- (※1) 多様な数学研究に基礎を置く、世界に類のない産業数学の研究所。（2011 年創設）
- (※2) 様々なデータを、数理科学技術を使って分析し、結果を判断し、さらにそこから新しい知見を導出する学問。